

あぐみ 飽海出張所つうしん

がんばろう！東北

第62号 令和2年7月2日
発行：酒田河川国道事務所
飽海出張所
〒999-6811
酒田市柏谷沢字内山40-1
Tel 0234-57-2077

飽海出張所は、庄内大橋から「白糸の滝」の下流までの最上川18.1km、
相沢川1.46km、立谷沢川0.5km及びさみだれ大堰の管理をしています。

各種点検を実施しました

4/16 樋門・樋管点検

融雪や梅雨の洪水が発生しやすい時期に備え、職員と水門等水位観測員が合同で、樋門・樋管施設に異常や損傷がないかどうか点検しました。



今回の点検ではゲート操作に支障をきたすような異常はありませんでしたが、今後も定期的に点検を実施していきます。

樋門・樋管とは？

樋門・樋管とは、堤防の中の水路を通して、住宅地や田畑からの水を川に流すための施設です。

大雨で川の水が高くなった際、住宅地のほうへ川の水が流れ込まないようにするための施設です。



4/13 安全利用点検

川沿い施設の点検は、安心して河川施設を利用していただけられるように、定期的の実施しております。



転入者のあいさつ



よろしくお願ひします

出張所長 芳賀 雄一

4月に飽海出張所長として着任しました芳賀と申します。庄内を流れる最上川の工事、管理の窓口として地域の方々から安心していただける河川をめざし、頑張っていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。

管理第一係長 相澤 圭純

4月から河川管理を担当することになりました。庄内地方での勤務は初めてですが、少しでもお役に立てるように頑張ります。どうぞよろしくお願ひします。

管理第二係長 栗山 幸人

4月から河川管理の工事担当になりました。地域に寄り添う河川行政を目指して、頑張りたいと思ひますので、宜しくお願ひいたします。

最上川さみだれ大堰 フィッシュギャラリー情報

第70号
令和2年7月2日
発行
酒田河川国道事務所
鮎海出張所

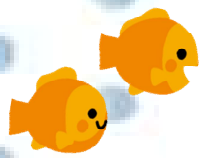
さみだれ大堰は、誰でも施設見学ができます。
堰の魚道を泳ぐ自然の魚を窓越しに観察できるフィッシュギャラリーでは、
季節によってさまざまな種類の魚を見ることができます。

今年も堰が起立しました！

水が少なくなるこの時期でも、堰を立てることで、
上流側の田んぼに水を行き届かせることができます。
今年も、おいしいお米が沢山できますように…！
また、堰が立つと、魚は川の両端にある魚道を移動するので
堰が起立しているこの時期が、魚を見るチャンスです！



～観察窓から見えた生物のご紹介！～



ヤツメウナギ

呼吸をするエラ穴が7対と、目が1対あり、
片側から見ると目が8つあるように見える
のが名前の由来だそうです。
口が丸く吸盤のようになっており、観察窓に
くっついていることもあります。
窓に吸い付く姿は少し怖いですね。



ウグイ

フィッシュギャラリーで、最も多く見ることができる
魚のひとつが、このウグイになります。
体調はおおよそ30cm～40cmで、繁殖期になると
体色が見事な朱色になり綺麗です。



ブラックバス

この魚は元々最上川にはいない魚でした。
いわゆる外来種です。県内でこのような魚を釣り上げた方は
リリースしないようお願いいたします。
(山形県ブラックバス等外来生物再放流の禁止)



ヨシノボリ

ヨシノボリは、吸盤のようになっている腹びれで
観察窓にくっついていることが多いです。
ウグイが好んで捕食しており、フィッシュギャラリーでは
ヨシノボリを食べようとするウグイが元気に跳ねる姿を
見ることができます。



冬には姿を現すことがなかった魚たちが、続々と見られるようになってきました。
これからどんな魚と出会えるのか、とても楽しみです！

フィッシュギャラリー開館のお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため閉館しておりましたが、
7月1日(水)から開館しております。

来館の際は、

- ・マスクの着用
- ・手指の消毒
- ・体調不良者の来館の自粛
- ・来館者カードの記入
- ・入館人数の制限(1グループ10名程度)

にご協力ください。

